

銀河

全北海道退職教職員の会網走支部通信

No.87

2012年9月10日

道退教網走支部事務局

〒090-0836

北見市東三輪1丁目83-35

TEL 0157-31-7551 F ax0157-31-7559

楽しかった支部総会 マウレの森に歌声ひびく!!

奥野 暹

2012年度の支部総会が6月13日丸瀬布のマウレ山荘で行われました。当日は15時集合。受付後6名がパークゴルフへ。その他の人たちは温泉に入ったり、ゆっくり休憩したり、道の駅まで出かけたり 総会までの時間を過ごしました。



会食 & 交流会

会食&交流会には19名が参加しました。地元の食材を中心にしたすばらしい料理が次々とだされ、飲み物もいただきながら親睦交流を深めました。

遠紋ブロックが担当し、谷藤さんが進行役を務めてくれました。まず一人ずつ近況報告をしました。今取り組んでいることや楽しみ、悩みや不安などがどんどん話され終始和やかな雰囲気でした。笑いあり突っ込みありでもりあがりました。さすが退教！人生の先輩たちの酸いも甘いも噛み分けた胸にストンと落ちる話が続きました。2時間の予定があつというまに過ぎてしまうほど楽しくて元気の出る交流会でした。谷藤さんの名進行、名演奏、ありがとうパフォーマンスありで大満足でした。「また来年も集まりたいね！」の聲が上がっていました。

2次会は1階温泉付特別和室で行われ、交流会で話きれなかった懐かしい話も飛び交っていました。その後は女子会、飲み会とそれぞれで集まりました。

翌日は朝食後各自解散となりましたが、山彦の滝やマウレ・メモリアル・ミュージアム（閉校した武利小の校舎を利用した身体に障害を持った人たちの“口や足で描いた作品”や世界の蝶、化石、標本、模型、仙像などが展示されている）、道の駅、まるせつふ藤園などを回った人たちもいました。マウレ山荘の温泉や料理、そして丸瀬布のすばらしさを満喫できた2日間でした。



初参加です。なつかしい方々にお会い
でき楽しかったです。

生物的には私のほうが若いはずなのに、
先輩方の精神の若さに圧倒されました。

元気でしたら、来年も参加したいと思
いました。

山本 容子



久しぶりに丸瀬布にやってきました。
部屋は客室に温泉付でのんびりできま
した。

総会の前に谷藤先生の歌声 Dash for
tomorrow を全員で歌いました。

4月に亡くなられた吉本先生に黙祷をし
ました。

道退教からのメッセージを小野田先生が
読み上げました。

20名をこえる参加者がありました。

わかりやすい説明でスムーズにたのしく
なごやかな雰囲気でした。

高谷 真弓

退職して4年目に入りました。初めて道退教の行事に参加しました。
なつかしい顔々。フット網走教組の行事に参加したような気持ちになりました。
た。

退職して10年、15年・・・という方々も元気な様子で活躍中で。
宮津先生の「今年の7がけで計算」「80歳も56歳の気分で」の言葉に
励まされ私は？。まだまだがんばらなくてはと思った次第です。

ゆったりと過ごした1日でした。ありがとうございました。 小竹明子

《FMオホーツク》を通じて邦楽PR活動 その2

遠軽町 谷 藤 紅 山

★2012年 「和の響き」放送内容

2011年10月9日開催 第64回北見市民芸術祭 北見市民劇場サニ
ム 「和の響き～夢舞台」から

- ①谷藤紅山会 尺八（二尺管）と琵琶と打物による
「白い海～オホーツク無限」
（谷藤紅山、田鶴子作曲）
 - ②デュオ想「妖精（エルフ）」（吉崎克彦作曲）
 - ③邦楽ブリヤン・アコール “華音”
「二つの田園詩」（長沢勝俊作曲）
 - ④邦楽みやび会「白い航跡」（石井由希子作曲）
- その他、今後のコンサートの予定、放送予定など

第二回 5月3日（木）午前10時～11時

フルート奏者谷藤万喜子さん、ギター奏者本田優一郎さんをゲストに迎えて～インタビューの合間にお二人の素敵演奏による日本の歌曲集
《収録曲》

アコースティックギターとフルートのデュエット

「砂山」「七つの子」「福島地方の子守唄」「ふるさと」「赤とんぼ」「さくら
さくら」紅山尺八（一尺六寸管）とのトリオ「こきりこ節」

※スペシャルプレゼント曲 フルートバンド「カルテット・ペピモン」
CD『ジャパネスク』より「春メドレー」「浜辺の歌」「一番星の子守唄」

【演奏会のお知らせ】

7月7日 置戸町「コリ・ルミスコンサート…Always with Me」

- ・紅山の今後のコンサートの予定、放送予定など

